

生きがいくい 仲間づくい



水谷学級

フラダンスクラブ(水谷文化祭で舞台発表)

水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会

発行 富士見市立水谷公民館

富士見市水谷1-13-6 TEL049(251)1129・FAX049(255)9886

*水谷公民館だよりのホームページ <http://www.geocities.jp/kouminkandayori>

「地域でいきいき暮らすための学び合い」をテーマに、高齢者の「水谷学級」は開設されました。どんな方たちが、どんなひと時を過ごされておられるのか、今月はそんな学級のいくつかのクラブを訪ねてみました。公民館だよりをひもとくと、昭和56年の4月1日号から水谷学級の名称が公民館事業報告として掲載されています。2月の水谷学級運営委員会では平成24年度のプログラムが検討されました。

担当： 久松・川上・小栗・根間

水谷学級プログラム概要

◇開催期間 平成24年5月～平成25年3月
(月1回の全体会と月1～2回のクラブ活動)

◇全体会の内容
(毎月1回 木曜日午前10時～12時)

5月	開講式
6月	栗谷津公園へピクニック
7月	芸能鑑賞
9月	健康体操で体力保持
10月	グラウンドゴルフ交流
11月	市民の暮らし(市の政策や財政)
12月	音楽鑑賞
1月	新春発表会
2月	みずたに幼稚園児との交流
3月	修了のつどい

クラブ活動の内容(主に午後1時～3時実施)

水曜日 *フラダンス *民謡 *折り紙

木曜日 *カラオケ *手芸 *生け花

*書道 *パソコン *ペン習字

*ヨガ(クラブは水曜・木曜日コース

から2つ選べます)

◇受講資格 水谷地区在住の60歳以上の方

◇参加費 学級費(年間1人)1,000円

◇申し込み 4月2日(月)から各町会の老人

クラブの会長、又は水谷公民館へ

[電話251-1129]

◇主催 水谷学級運営委員会、水谷公民館

◇協力 水谷地区各老人クラブ

全体会とクラブ活動の二部構成になっています。地域の老人クラブ(老人会)の協力を得て、定期的に行われる運営委員会により年間プログラムなどの企画、運営を行っています。



全体会 幼稚園児との交流

水谷学級では、様々な初心者向けのクラブ活動が楽しめます。月に1回の学習・交流もあり、新しい仲間づくりの場となっています。昨年度も100名以上の参加がありました。地域デビューの第一歩によって、日ごろのご近所づきあいも広がっていきそうです。

あなたも参加してみませんか!

水谷学級 クラブ紹介

今年度から「ペン習字」と「ヨガ」が新規開講する予定です。

民謡クラブ



民謡クラブは8人で楽しんでます

故郷で聞いて育った民謡。もともとは、仕事歌が多く、徐々に変わり現在のようになつたそうです。日本の東西で歌われている「土搦き歌」等。発声法は、三味線のキーを徐々に上げていくこと。音色に合わせ、よく出ていく。声が出るそうです。

折り紙クラブ



指先を動かしながら談笑しながら

鶴が折れば、何でも折れるようになると思います。節句の季節、和紙の内裏紙が折られていました。和紙は厚くて細かな作業には大変そうです。

「全体会で交流する幼稚園児たちに、プレゼントを考えるのが楽しい」と、指先に心を込めます。新作のイメージは「夜中に浮かぶ心もある」と指導者の鈴木さん。この日、蛙を披露して下さいました。

フラダンスクラブ

メロディに乗って軽やかにフラダンスを踊る淑女たち。指導する笑顔の三島さんに応え、「楽しくて健康にも良いし、ずっと続けたい」と、皆さん、にこやかに答えます。(写真は紙面左上)

書道クラブ



月単位でテキストから、和氣あいあいと楷書、行書、草書を自由に書いてお稽古しているそうです。指導者の貴戸さんを始め、書道以外にも、音楽、絵画など、巧みな技をお持ちの方も多そうです。

生花クラブ



少数精鋭でがんばってます

美しく盛りだくさんなスイートピーや雪柳。春風をイメージしたと言います。淡いピンクのスイトピーは、愛するお孫さんに、思いを馳せて生けられたのかもかもしれません。春色でした。

カラオケクラブ



みんなのハーモニーが広がります

ステージ前の椅子席で、新しい歌を覚え、マイクを回して、和やかに楽しく歌い合います。先生が拍子をとってくれるので、歌に自信がなくても歌えるようになります。

水谷公民館からのお知らせ

☆子育てサロン

親子フレンドパーク

お友達を作ろう！

親子で自由に過ごす時間です。

◇日時／4月18日(水) 午前10時30分～12時

◇場所／水谷公民館 児童室

◇問合せ／水谷公民館



水谷こども広場

◇日時

日時／4月9日(第2月曜日)

午後3時～夕焼け放送

◇場所／水谷公民館 多目的ホール

*ボール遊びやバドミントンをしたり

おしゃべりや宿題もやっています。

◇土曜日道場

日時／4月28日(第4土曜日)

午前9時30分～11時30分

◇場所／水谷公民館 全館

*茶道・絵手紙・押し花・ペーゴマ

*スポーツ(卓球・バドミントン)

卓球・バドミントンをする人は、
うわばきをもってきてください。

主催／富士見市地域子ども教室実行委員会

(水谷小学校区)



「趣味をとおして」

神奈川から転居をして1年6ヶ月が過ぎました。住居選びの次は趣味の卓球サークルを見つけたことでした。市役所に隣接の体育館で大会が開催されてお話し活き活き、プレーする選手の様子が偶然接する事が出来た。選手の方にサークルを探している事をお話したところ、大

会本部にご案内頂き、富士見市総合体育館で練習するサークルに入会する事が即決。ご指導いただいた事、私には大ラッキーでした。次は、みずほ台でプレーを考えると、みずほ台でプレーするサークルに出会いました。館卓球サークルに出会いました。プレー中は厳しいという方もありますが、たまたま同郷の方が在籍されており、お言葉でのおしやりも懐かしく楽しいひと時です。秋は、水谷公民館文化祭に出かけました。お米の公民館に挑戦し収穫は大でした。演奏を聴くチャンスに恵まれた。手仕事も趣味とする私にも

大変刺激を受けた一日となりました。みずほ台は公園が多く緑に恵まれていると感じています。水子貝塚資料館、難波田城資料館等歴史に触れる事も出来る町です。これからは卓球サークル諸先輩の皆様と練習を重ね、上達が出来たらと思っています。趣味を通して多くの方々との出会いにより、短期間で地域に慣れ親しむ事が出来感謝しております。今朝はリビングから大変美しい富士山が見えています。自然美残るみずほ台が大好きになりました。

西みずほ台1丁目南町会
中野 佳代子

パソコン相談室

パソコンを始める方、困っている方、わからないことなどご相談ください。

*ご自分でノートパソコンをお持ちの方はご持参ください。

*電源の入れ方から文書・計算・表の作り方等のご相談を受けれます。

◇日時 毎水曜日 午後2時～4時

◇場所 水谷公民館 講座室

◇主催 公民館PCサポートクラブ・水谷公民館

つなごう絆 みんなで作る

子どもフェスティバル

「第39回富士見市子どもフェスティバル」

日時 4月22日(日) 午前10時～午後3時

会場 文化の杜公園および周辺

(雨天時は市民総合体育館)

主催 富士見市子どもフェスティバル実行委員会 富士見市 富士見市教育委員会

問合せ 鶴瀬公民館

Tel 049(251)1140

☆公民館施設利用登録更新について

平成24年度の施設利用に必要な「市内目的団体届」および「免除団体登録」の更新手続き用紙を公民館で配布しています。申請用紙を受け取られてない方は、水谷公民館までお申し出ください。

なんでもチャレンジ隊 隊員募集

▽活動期間 平成24年4月～平成25年3月
*月1回程度(土・休日を中心に活動します)

▽内容 自然を利用したさまざまな体験

▽費用 年間1名 1,000円

▽年間保険料・通信費他 未就学児も保険加入

*その他必要に応じて実費負担があり

▽対象 親子20組

*小学生・4・5・6年生は単独可

▽募集期間 4月9日(月)～14日(土)

(定員になり次第締め切ります)

▽入隊式 4月21日(土) 午前9時30分

～11時30分 水谷公民館 第1和室

▽申込先・問合せ なんでもチャレンジ隊・荒田

TEL・FAX (253) 3481

田んぼ体験 もち米づくり

▽場所 水谷前耕地

(浦和所沢バイパスと柳瀬川間の田んぼ)

▽活動期間 4月 11日 収穫祭まで

▽活動日 毎月第3日曜日午前中

▽参加費 大人1名 2,000円

(一緒に参加の子どもは無料)

▽説明会 4月15日(日) 午前10時

水谷公民館 第1和室

▽申込方法 住所・氏名・電話番号又はメールアドレスを記入の上、FAXでお申込みください。

▽主催 ふじみ環境クラブ(河原井)

FAX 049 251 9659

▽協力 NPO法人ふれあいTAP

FAX 049 251 2300

水谷公民館の施設利用申込は2ヶ月前から受付です。6月分の予約説明・受付を
★4月5日(木) 午前8時50分から
開始しますので、ご来館ください。

水谷地区の人口

(1月31日現在) (前月比)
人口 30,439人 (+41人)
男 15,493人 (+13人)
女 14,946人 (+28人)
世帯数 13,666 (+18)

公民館は
★毎月第3月曜日が
休館です。利用・予約・利用
部屋の印刷等
申請・印等
は出来ません。
は出来ません。
は出来ません。
●4月16日(月)です。

富士見市の昔話というお話を書いていた若手さん(若手さん)の作品を紹介させていただきます。

富士見市の昔話 『モクウラの旅路』 (1)

「川越の水田で、衰弱しきつたオットセイが保護され、新河岸川を遡って来たに違いない事から『しんちゃん』と名付けられて、直ちに、飼育経験豊かな千葉・鴨川の水族館へと送られ、六ヶ月のリハビリを受けて、元気な身体をとり戻し、銚子沖へと放流された。しばらくは、舟の回りを泳ぎ廻り、頭をさげたり、ジャンプをしたり、名残り惜しうにしていたが、飼育員さんにも促され、ようやく舟を離れ仲間の待つ沖へと向って行った。」と云う記事が、平成19年3月9日の新聞に載りました。その節の飼育員さんによれば、リハビリ中にも、いろいろ会話をし、「しんちゃんは、何んだってあの川の奥までまぎれ込んじやっただい？」と聞いた事があつたそうです。



会って見たいと思

そんな話を聞いて僕は、どうしても、その川を探し、やさしいお婆さんに会って見たいと思

土山もよく見える台地の、森の緑も美しく、湧水も豊かな所で生まれ、土を敬い、よく歌を読む、やさしい人間のお婆さんに育てられた、と云うんです。

新河岸川をのぼり来て祖父の地訪ね

人情で会つ(しんちゃん) さて、しんちゃんに伝えられた波瀾のお話とは？ (つづく)

編集後記

現役時代、自分の老後の生活を真剣に考えていた方、予想通りに運んでいますか？誰もが迎える老齢期、健康で豊かな老後のひと時を学び合ひ、笑い合つて交流できる「水谷学級」のクラブ活動、いきいき活動されている方々の笑顔は素敵です。情報さえ得られれば、参加してみたいと思われ方もいらっしゃるでしょう。歌あり、踊りあり、パソコン、いけばな、書道、フラダンス等等、趣味や健康作りを自らの手で得てみてください。

久松